

★ カミーユ・サン=サーンス/ シュ:あなたの声に わが心は開く～オペラ:サムソンとデリラ 作品47より
Camille Saint-Saëns (1835~1921) /Hsu : Mon coeur s'ouvre à ta voix ~ from the Opera "Samson et Dalila" Op. 47

★ カミーユ・サン=サーンス:ヴァイオリン・ソナタ 第一番 二短調 作品75
Camille Saint-Saëns (1835~1921) : Sonate pour violon et piano No.1 Op. 75

★ セルゲイ V・ラフマニノフ:ピアノ三重奏曲 第一番 ト短調『悲しみのトリオ』
Sergei V. Rachmaninov (1873~1943) : Trio Élégiaque (1892)

★ ラフマニノフ/シュ:ヴォカリーズ～ピアノ三重奏のために
Rachmaninov/Hsu : Vocalise for Violin, Cello and Piano

シュ ウエイ=エン
(HSU Wei-En 徐 惟恩)

Piano

台湾生まれ。ピアニスト、オルガニスト、室内楽奏者、オペラ指揮者、作曲家、コレベティウール(オペラ劇場指導者)として米国、ヨーロッパ、アジア各地にて多彩な活動を展開している。バロック・オペラのスペシャリスト。2008年ワイル・リサイタル・ホール(カーネギー・ホール)にてニューヨーク・デビュー。2009年、ピアニスト/オペラ指導者/指揮者として米国ブルックリン・オペラ・カンパニー(ニューヨーク)のレジデント・アーティストに迎えられる。2010年ロサンゼルスにて開催のフランツ・リスト国際ピアノ・コンクール優勝。台北国立芸術大学、ジュリアード音楽院卒業。同音楽院在学中に英国王立学院(ロイヤル・アカデミー)への唯一の交換留学生に選出された。New York ポケット・オペラ創始者/音楽監督、メトロポリタン国際音楽祭総合監督、ワイル・オペラ創始役員、香港モア・ザン・ミュージカル芸術監督。現在、香港アカデミー・パフォーミング・アーツ准教授。2017年5月、英国王立学院(ロイヤル・アカデミー)準会員に選任される。作曲の合唱曲はドイツにて初演されており、今後、他作品も米国、台湾、日本、中国、ベルギー、アイルランド各地にて初演の予定。2017年6月、香港科学技術大学に於けるルネ・フレミング(ソプラノ)のマスタークラス公式ピアニストを務める。

渡部 玄一(Gen-ichi Watanabe)

Cello

東京芸術大学附属高校を経て、桐朋学園大学卒業。同校研究科卒。

93年NYのジュリアード音楽院卒。NY在住中には国連総本部やリンカーン・センターなどで数度に渡りリサイタルを開催、好評を博す。インディアナ大学でさらに研さんを積んだ後、帰国。以来、NHK-BS・NHK-FM出演をはじめ、ソリスト、室内楽、オーケストラ奏者として幅広く活躍している。03年より文化庁海外派遣員として一年間ドイツのミュンヘンにて研修。08年(株)東京アンサンブルギルド設立。通常のコンサート活動以外にも日本各地を訪れ300校以上の学校を訪問し、また介護施設、養護学校、少年院等の訪問演奏も積極的に行っている。

現在、読売日本交響楽団団員、及びフェリス女学院講師。著作に「ワタナベ家のちょっと過剰な人びと」海竜社出版などがある。11年にファーストアルバム「It's Peaceful Here ここは良きところ」リリース。14年よりDHCシアターにて自分がホストを務める音楽番組「音の教養」の放送がスタートし、翌年には同番組コンサートを開催。15年2月 ドラゴンクエストの作曲家として知られている、すぎやまこういち氏プロデュース番組「日いづる国より」にゲストとして出演。

（会場）



■コンサートお申込み書 (FAX送信先: 03-3486-8740)

お名前 _____

ご連絡先 _____

ご住所 _____

名 _____

大津 純子 (Junko Ohtsu)

Violin

東京芸術大学、米国ジュリアード音楽院卒業。同音楽院在学中にジュネス・ミュージカル・インターナショナル 及び、カーネギー・ホール共催リサイタルにてニューヨーク・デビュー。ニューヨーク・タイムズ紙上、「卓越した演奏」「将来を大きく期待される演奏家」と賞賛を受け、以後、本格的な米国内外での演奏活動を開始。セントルイス交響楽団、シモン・ボリバル・ヴェネズエラ国立オーケストラ他との協演、リサイタル・プログラム『The Artistry of Junko Ohtsu』はパブリックTVネットワークにて全米40都市以上に放映、米国各地でのラジオ放送出演も数多い。ロックフェラー三世財団より2年間に亘り特別グラン特賞受賞。国際交流基金派遣にて ロシア、チェコ、オーストラリア、ベトナム、フィリピン、中南米諸国にて公演し絶賛を博す。

『アメリカ』(レコード芸術誌「室内楽準推薦盤」選出)、『ヴァイオリンの詩～ベル・エポック』、スペイン音楽選集『マラゲーニャ』(各・日本ファンテック)、『Prelude to a Kiss』(BAJ Records)などCD5枚をリリース。2011年にプロデュース・リリースした津軽・南部民謡集(編曲)DVD『あいの風～Wind from Northeast』(この収益全額は東日本大震災復興のために寄付)は、ヴァイオリン演奏による新鮮で意想外なアプローチが称賛的となる。

2002~04年『Good Old Days～アメリカの素敵な時代』室内楽シリーズ、2004~2011年『Junko and the Night and the Music』シリーズ(イラストレーター・和田誠、ジャズピアニスト・佐藤允彦両氏と共に)、2005年より東京・代官山ヒルサイドプラザにて年2回開催の《心のコンサート》シリーズ、2012年から始まった《純子の音楽ミニ・キャラバン》シリーズ(お子さん・学生さん対象に「音楽の楽しみ」を届ける出張演奏会)などの企画は、そのタイマーな社会性と秀でた文化度が高く評価されている。

1999年より毎秋、国立情報学研究所主催『軽井沢土曜懇話会』(情報工学における権威、故・猪瀬博氏開設)に招待を受けレクチャー・コンサートを開催。現在、執筆・講演の分野にも活動の幅を広げている。

江頭 実 (Minoru Egashira)

Guest Speaker

熊本県菊池市長

1954年 熊本県菊池市生まれ

1976年 九州大学(経済)卒業

同年 富士銀行(現みずほ銀行)入行

ドイツ留学の後、デュッセルドルフ、ニューヨーク、チューリッヒ、ロンドンと16年間を海外勤務で過ごす。スイス富士銀行社長、富士銀行ロンドン支店長を歴任。その後不動産ファンド社長、ソフトバンクを経て、2012年に一念発起し、会社を辞めてふるさとの市長選挙に立候補を決意。

2013年4月 菊池市長選挙に当選

2017年4月 菊池市長に再選